



ecowinウォーター関連トピックス NEWSLETTER

VOL.
2
2025.03.10

NEWS

災害時の生活用水確保の重要性を再確認

◇災害時の死亡理由【直接的要因と間接的要因】

災害時の死亡理由には直接的要因と間接的要因である関連死が存在する。熊本地震の際、死者は270名ですがその内訳は地震が直接的な要因となったのは50名で、負傷の悪化や身体的負担による疾病が原因となったのは220名。このような災害関連死は震災が落ち着いた後も生じるため想定は700名を超えられている。

関連死の中には心筋梗塞やエコノミークラス症候群が意外にも多い。



SUBJECT

関連死はなぜ起こる？

原因は水分不足から、水はあるのになぜ？

心筋梗塞やエコノミークラス症候群の主な原因は水分不足だと言われる。熊本地震の時は130トンにも及ぶ飲用水が余り、処理に困るほどだったのにどうして水分不足が起こるのか。

それはトイレの整備が十分でないからというのが明らかになった。

トイレが不衛生であったり、安心して使えない、またはトイレ用水がないため頻りに流せないなどの理由から、極力トイレに行かなくて良いように水分摂取を我慢するようになる。

結果、尿路の感染症や心筋梗塞、脳卒中、エコノミークラス症候群などを引き起こしてしまう。



TOPIC

自治体の対策は！？ 現在の施策と今後の課題

① 現在の自治体の施策

防災倉庫の整備はほとんどの自治体が計画。まず第一は飲み水の確保、簡易トイレや乾パンに加え蓄電池やラジオなどを備蓄する防災倉庫の設置を増やしている状況。

② トイレの整備について

指定避難所を中心にマンホールトイレの設置を進めている。しかし流すための用水確保を課題としてあげている地域が多い。

③ 今後の課題

関連死を防ぎ抑制するためにも日常と変わらないトイレ環境の整備が必須となる。飲み水だけの確保で満足するのではなく、トイレ用水や洗濯用水といった健康面、衛生面を考えた用水確保が求められる。

CONCLUSION

今回のまとめ

- ✓ 災害時には間接的な要因となる関連死が意外にも多い。
- ✓ 関連死の中でも心筋梗塞やエコノミークラス症候群のような水分不足で発症してしまう症状が多発。
- ✓ ペットボトルの飲み水は大量にあるものの水分不足に陥ってしまう原因はトイレ設備が十分でないことによるトイレの我慢→水分摂取の我慢が原因。
- ✓ 私たちにできることはecowinウォーターの有効性をしっかりと訴求することによって水資源確保が安価で且つ容易にできることを知ってもらうこと。

POSTSCRIPT

あとがき…

- ・エコノミークラス症候群とは→同じ姿勢が長時間続くと膝裏にある静脈に血栓が生じ、それが肺の血管を塞ぐことで呼吸不全を起こす症状です。飛行機のエコノミークラス搭乗者に多く発症したため命名。
- ・水は大量に運ぶと重たく労力がかかるため、トイレ用水の確保としては防災井戸の普及を推進。しかし防災井戸は高額で水質が安定しないため飲用には向かない上に、地下水がない地域では設置不可。ecowinウォーターは費用も安く資源は雨水であるためリスクなしで大量の水資源を確保できる。